

言葉のぼう力



大寄小学校 4年
高木 凌

ぼくは、うれしい、楽しい、くやしいなど気持ちをつたえる言葉の中で人をききつづける言葉があると思います。そして今でもおぼえている言葉があります。それは「そんな人もわかんねん。バカじゃねえん。」と言う、言葉でした。ぼくは、かなしくなつたので、何も言い返せませんでした。

はんに対にぼくが言った言葉でききつづけてしまった人がいたかもしれせん。きつと、ぼくと同じで、とてもかなしくいやな気持ちだったと思います。

今まで、何も気にせず思ったことを人の気持ちも考えず言っていたと思います。え顔で元気をもらい、やさしい言葉でゆう気をもらい、ぼくは、いろいろなことをがんばつてきました。

けれども、ききつづける言葉を言った人は、すぐにわすれてしまふかもしれないけれど、言われた人はずっと心にのこります。ききつづける言葉を使う人は、相手の気持ちもわかんないのかなあと思っています。ぼくもふくめ、みんなが人の気持ちも考えられるように少しずつ力をつけていいたら、みんな楽しくえ顔でいられると思います。テレビで、ころすぞ、バカ、きえろなど、聞くけど、じょうだんでも言つてはいけない言葉だと思つます。

ぼくは、「ありがとう。」の感しゃの言葉がすくすきです。自分も相手もみんなをしあわせな気持ちにさせてくれるからです。はんに対に「ごめんね。」のはんせいの言葉があります。

ぼくがお母さんに軽い気持ちで、「ごめんさい。」と言つた時、「ぜんぜん気持ちが入つてない、自分でよく考えてはんせいしなさい。」と言われました。

とりあえずあやまればいいと思つたからです。ぼくは、心のこもつていない言葉は、相手にわかつてもらえないことに気づきました。これからは、心をこめてあやまりたいと思つています。

その後、お母さんがぼくとお兄ちゃんに、「ニュースでいじめられ、自分でいのちをおとすようなことがあるけど、自分のいのちは家ぞくみんなのものだからね。」と話してくれました。

人をそういう気持ちにさせる言葉をぼくの頭の中から消せるかわからないけど、気持ちのわかる強い心もちたいです。

強い心になれば、言つた人の気持ちもわかり、いじめられている人もたすけてあげられると思つています。みんなが相手の気持ちもわかるようになれば心も強くなり、言葉もやさしくなります。ぼう力てきな言葉はなくなつていくと思つています。けがをしたきずは見えてわかりきずはなおります。けれども、心に来たきずは人にはわからないし、ずつとのこります。言葉は、ぼう力だけではなくやさしさもつたえられます。言葉を大切に使うていかなければいけないと思つます。

ぼくは、相手のことを考え、言葉を大切に使うていきたいと思つています。

夢

なかるべからず

「幸せ」を叶えるために

さか い 酒井
ふみ こ 文子 さん



瞳に映る真実

「自然の保護とともに、人が幸せを感じられる体制づくりの一翼を担いたい。」

※人間開発指数179か国中173位の西アフリカの国・ブルキナファソ。最高気温50度。その枯渇した土地で、何とか成長した草木

は日々の生活に充てられ、自然へ配慮する余裕などない。そんな過酷な現実の下で、自然と人を取り巻く「環境」の改善を手掛ける女性 酒井文子。

住民の日常生活に密着した環境改善、収入向上の活動を行うため、彼女はサバンナに足を踏み入れた。

Book

ふかや必読書 30



『木を植えた男』

ジャン・ジオノ



初老の羊飼いは、荒れ果てた大地に1人で木を植えていた。信念を貫くその行動は、2つの大きな戦争の間も続き、中年になった若者が再びその地を訪れた時、不毛の大地はまさに楽園に変身していたのだった。

感想

みんなの 豊里小学校6年 酒井みのり さん

この本は、何も生えていない荒地に、主人公がたった一人で、どんぐりなどの木の実を植え、何十年もかけて木を育て、とても自然の豊かな村にしたという話です。思い通りに木が育たない時も、決してあきらめずに希望を持ち続け、夢を現実にしたことがすごいと思いました。さらにおどろいたのは、原作者本人が体験したことをもとに書かれた本だということです。

Letter

ありがとうの手紙



優秀賞 小学校低学年の部



かぶとくんへ

おぬき 尾拔 純一 さん
明戸小学校1年(現2年)

かぶとくんは、なつになるといえのきにとんできます。

かぶとは、めすのとりあいをしています。のこぎりくわがたと、えさのとりあいをしてけんかもしています。ぼくは、それをみるのがたのしみで、なつがくるのが、わくわくします。

かぶとだけじゃなく、こくわがた、にんじんくわがたなどいろいろなくわがたもとんできます。だから、なつがだいすきです。

かぶとむしくん、とんできてくれてありがとう

「手紙のこころ」

「ありがとう」は感謝の言葉であり、思いやりの気持ちで伝える言葉です。市では「ありがとう」の言葉や思いや行動があふれる温かい心が育つまちづくりを進めるために、「ありがとう」の気持ちを伝える手紙文を募集します。詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。問い合わせ 学校教育課(☎572-9578) 学校

確固たる想い

幼い頃は、内気で引つ込み思案だった。だが、異なる世界を見たいという好奇心旺盛な一面も兼ね備えていた。

高校進学を機に、住み慣れた深谷を離れ、単身スイスへ渡つた。異国での経験や、青年海外協力隊出身者である教師の体験談が、酒井を掻き立てた。「発展途上国への支援がしたい」



みんなのこの笑顔に 頑張る力をもらいました

大学院で発展途上国の環境問題について研究し、その後、JICA(国際協力機構)のプログラムでガーナへ。帰国後、環境活動を支援する企業へ就職したが、ほどなく青年海外協力隊に合格。再びアフリカの地に降り立った。

ありがとう

任地のブルキナファソでは、住民と共に、地元を抱

える問題に向き合った。彼らの声を聴き、環境省やNGOと解決策を模索した。活動を進める中で、短期間で生活向上を望む住民と、時間がかかる環境改善のギャップを痛感した。「本当に地元のためになつていくのか」と自問自答する日々。しかし、酒井のひたむきな支援は、確実に住民の心に届いていた。「Merci(ありがとう)」彼らの言葉に何度も力を与えられた。

夢七訓

夢なき者は理想なし
理想なき者は信念なし
信念なき者は計画なし
計画なき者は実行なし
実行なき者は成果なし
成果なき者は幸福なし
ゆえに 幸福を求める者は 夢なかるべからず※

(本文中の敬称は本人の承諾を得て省略しています)

※「夢なかるべからず」は「夢を持たないといけません」という意味。